令和5年度第8回 区政運営会議 記録要旨

1 日 時	令和5年10月11日(水)11:50~12:20	2 場 所	第五委員会室			
3 件 名	大井第三地域センター跡を活用した適応指導教室マイスクールの検討について					
4 出 席 者	区長、桑村副区長、新井副区長、教育長 各部長・担当部長 企画部各課長・総務課長	5 会議結果	■ 案のとおり決定する。□ 一部修正の上、決定する。□ 継続して検討する。□ 案を否決する。	【備考】		
6 会議内容	【指示事項】 ・大井第三地域センター跡を適応指導教室マイスクールとして活用する方「・令和 5 年度中に必要となる経費については、第 4 回定例会において補正・					

付 議 事 案 書

審議事項・・報告事項								
1 件 名 大井第三地域センター跡を活用した適応指導教室マイスクールの検討について								
2 担当部課	教育委員会事務局	弱教育総合支援センター	3 関連部課	地域振興部地域活動課、企画部企画課				
	・ <mark>(決定を要</mark> 大井第三地域センター跡の活用方法について、品川区内で4か所目となる適応指導教室マイスクールとして検討を進めてよろしいか							
		品川区立学校における不登校児童・生徒の数は令和4年度実績で、児童286名、生徒362名であり、児童は5年前と比べ5倍以上、生徒は2倍以上となっている。令和4年度の適応指導教室の登録者数は99名、毎年、待機者が発生してる状況となっており、令和6年度の想定需要数は175名となる見込みである。	② 付議事案	目的	急増する不登校の児童・生徒への居場所および教育の機 会を確保するため、適応指導教室の受入れ人数を拡大す る。			
5 概 要	課題			対応方策	大井第三地域センター跡の活用方法について、品川区内で4か所目となる適応指導教室マイスクールとして検討する。			
		・令和5年11月から令和6年4月まで 開設準備 ・令和6年5月から 通室受入	項目	有無	方法(時期)			
			条例規則	無	※設置要綱にて運用(品川区適応指導教室設置要綱)			
	その他 3 (スケジュール		議会説明	有	文教委員会、区民委員会(11月)			
	等)		区民参加	有	町会・自治会長会議での説明(11月)			
			報道発表					
			広報・HP					
6 参考情報		主宅密集地域であることや防災関連の地域要望がある一 3年であるが大規模改修を実施済であることなどを踏ま 間整を行った。	7 添付資料					

大井第三地域センター跡を活用した適応指導教室マイスクールの運営について

【経過】大井第三地域センターは、令和6年2月末に、現在の場所(西大井4-1-8)から民間事業者が建設中の建物(西大井2-10-3)に移転することが決定している。 躯体は建築から築43年が経過し、建物や設備の老朽化が進んでいるものの、改修を行うことで引き続き区有施設としての活用することが可能である。

【審議事項】大井第三地域センター跡について、近年急増する不登校の児童・生徒への居場所および教育の機会を確保するため、適応指導教室マイスクールとして 検討を行ってよろしいか。

1. 適応指導教室マイスクールの整備の必要性

- ・不受校児童・生徒数の増加が続き、適応指導教室の需要数が受入れ可能数を上回っている状態である。
- ▶ 今後も、不登校児童・生徒数の増加は続く見込みであり、適応指導教室の需要も増える見込みである。

(1) 令和4年度の受入れ状況

合計	50	99
浜川	10	16
五反田	10	24
八潮	30	59
	1日定員数	登録者数

登録者数が99名であり、1日の定員数である 50名を上回っているが、1週あたりの通室回数を 調整し対応している。

例) 週3回⇒週2回 に調整など

(2) 今後の不登校の児童・生徒数および需要数(見込み)

	R5	R6	R7
不登校児童·生徒数	632	707	772
需要数	158	177	193

(3) 通室者の居住エリア・通所教室および配置状況 D/年度の通安孝(00名)の早仕エリア

教室名	(人呵地区) (人开泉地区)				八潮 (八潮地区)	
地域名			人数	割合		
品川	4	16.7%	2	12.5%	14	23.7%
大崎	6	25.0%	0	0.0%	3	5.1%
大井東	1	4.2%	9	56.2%	12	20.3%
八潮	0	0.0%	0	0.0%	8	13.6%
大井西	3	12.5%	3	18.8%	15	25.4%
荏原東	3	12.5%	2	12.5%	4	6.8%
荏原中	2	8.3%	0	0.0%	3	5.1%
荏原西	5	20.8%	0	0.0%	0	0.0%
計	24		16		59	

・
荏原地区や大井西地区には適応指導教室が整備されて いないため、一部の児童・生徒は通室に時間を要している。

適応指導教室の配置状況



2. 整備イメージ(想定)

【定員】30名 【対象】 3~9年生の児童・生徒

【部屋ごとの活用方法】

事務室 ⇒ 職員室、面談室 ・第一集会室 ⇒ 学習室(15名)

·第二集会所(和室) ⇒ 個別学習、休憩室 ·第三集会室 ⇒ 学習室(15名)

		令和	5年度				令和6年度	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	●文教委員	会・区民勢	員会報告			●開設準備		
	●地域	说明(町会县	会議)					
	●開	設準備【運	し 営者確保・施	設修繕・備品	品準備 等】		●通室受入	

4. 予算措置(予定)

【令和5年度】 合計 4,920千円

1 施設修繕 1,800千円

2 備品購入費 3,120千円

(面談室間仕切り、電話工事、Wi-fi設置工事) (パーテーション、教科書等、机、椅子等)

【令和6年度】**合計 54,409千円**

1 人件費(会計年度任用職員) 45,184千円

2 報償費 2.298千円

3 消耗品費 853千円 4 備品購入費 400千円

5 維持管理費 5,674千円

【職員配置】

・マイスクール教室長 1名

・マイスクール指導員 8名

·教育心理相談員 2名

·非常勤講師等 2名

【参考】大井第三地域センター跡 概要等

1. 概要および地図

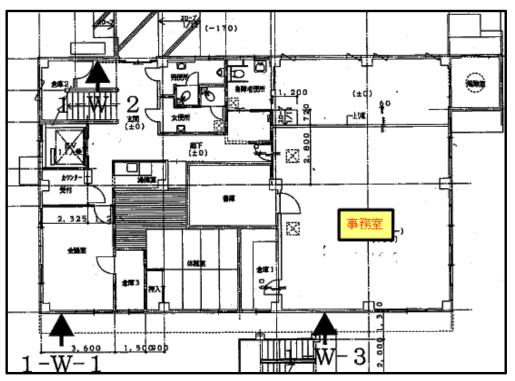
住所	西大井4-1-8(JR西大井駅から徒歩10分)		
建築年月日 昭和55年6月28日			
土地面積	505.57m²		
建物面積	486.25㎡(鉄筋コンクリート造 地上2階建て)		
部屋ごとの面積	事務室 102㎡ 第一集会室 99.9㎡ 第二集会室 30.795㎡ 第三集会室 82.5㎡		
建ぺい率	60%		
容積率	200%		





2. 施設内レイアウト

【1階】



【2階】

